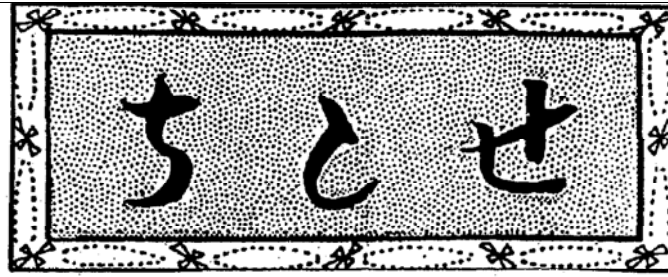


発行・編集 ミニコミ編集委員会
責任者 齋藤和子
事務局 船橋まちづくり出張所
電話 3482-0341
2009. 7 No.85号

まちの目が
安全・安心を守っています
船橋地区町会・自治会連合会
船橋地区身近なまちづくり協議会
青少年船橋地区委員会/成城警察署/成城防犯協会



全員参加で安心できるまち
あんすこ鳥が応援します!!

船橋地域包括支援センターの御案内・・・ 通称「船橋あんしんすこやかセンター」

平成18年4月に開設し、4年目を迎える事になりました。親しみを持って頂ける様にと通称「あんしんすこやかセンター」(略称 あんすこ)と申します。世田谷区内には全部で27箇所あり、私共は船橋1丁目から7丁目、千歳台3丁目から6丁目を担当し、主に介護保険や福祉のご相談を承っております。社会福祉法人「東京有隣会」が世田谷区から委託を受けて設置されており、事務所は第2有隣ホーム(特別養護老人ホーム)の一階にあります。

社会福祉士・保健師等・主任介護支援専門員が配置され、それぞれ専門の立場から、皆様のご相談をお受けしています。月曜日から土曜日まで(祝日は除く)の午前9時から午後5時半までの受付となっております。

「病気」はある程度「予防」出来るかも知れません。「老い」はいやでもやって来るものです。どちらも好んで来て頂きたいものではありません。そうならば、少しでも「先延ばし」か「ゆっくり」か「ゆるやか」にしたいのが人情です。どうすれば出来るでしょうか・・・私達も明確な答えを持っているわけでは有りませんが、色々な方法をご提示して、御一緒に考えていきたいと思っています。例えば、「認知症サポーター養成講座」を開催し、地域で認知症の方や家族を支える気運を盛り上げるとか、各年代に応じた「ボランティアのあり方」を検討してみるとか、「だれでもトイレ」やベンチの設置など等・・・地域のお祭りや行事に、私達のマスコットである「あんすこ鳥」と共にお話し、「相談して良かった!」と言われる「船橋あんしんすこやかセンター」にしていきたいと思っています。

あんすこの仕事・・・

総合相談・支援
高齢者や御家族の相談・支援を制度の垣根にとらわれず、民生委員・医療機関・保健所・行政機関等と連携し、必要な制度・サービスの利用を援助します。窓口を御案内する事もありますが、出来るだけ皆様のお宅にお伺いする様に努めています。

権利擁護
高齢者に対する虐待の防止や早期発見へのご理解、成年後見制度や地域権利擁護事業の啓発、啓蒙を行っています。地域の皆様のご理解・ご協力がないととても成り立たない事業です。

介護予防
いつまでも地域で元気に暮らせる様にと、全国的な動きとして「予防」に力を入れています。実際に体操や講座を開催し、また、区や民間の他の予防事業をご案内しています。今年度も基本健康診査等から、保健師や看護師がお訪ねし、ご相談にのらせて頂く事と思います。

その他に、介護保険でのケアマネージャーの支援を行い、紙おむつ・配食・訪問理美容・福祉電話・リフト付タクシーの申請など、区の保健福祉サービス代行等の業務を行っています。

多目的トイレ
老若・男女・車椅子・オストメイト・子ども連れで利用できるトイレ



「安心すこやかセンター」の役割と紹介や認知症のお話等について、「ノー(脳)・グッド若返り大作戦!!」と称するチェックリスト式のアンケート用紙と鉛筆が皆に配られ、一問ずつ先生が読み上げる問いに各自が書き込むもので、質問のやり取りを含めながら…。さすが「あんしんすこやか」のベテラン先生がた。おおぜいの高齢者の扱いが上手。あざやかな対話のかけひきの中に、たくみに笑いをおりませ、いつしか数拾人がなんと25問の答えの記入を終了してしまった。ちょっと頭の体操をし過ぎたかも?でもたまには良いのかも?・・・このチェックリストは介護予防事業の対象者の把握を目的としたものでした。「あんすこセンター」さんが介護予防や介護の相談等に積極的に今働きかけてくださっていることに感謝・・・高齢者を勝手に代表してその熱意にアリガトウを云いたい。

あんすこのもう一つの大事な仕事

地域の「実態把握」・・・
管轄地域内約5,000人の65歳以上の方のお宅を、一軒ずつお訪ねして、現在の御身体のご様子やご心配な事がないか(訪問を希望されない方もおりますが)実態把握をしています。皆様のお役にたてればとの一心ですから、どうぞご理解下さい。お訪ねした方の中には、どこに相談すればよいか困っていたと喜んでいただく事もございます。(職業冥利に尽きます)「介護保険」はテレビや新聞で知っていても、いざ使う側に立ってみると、何をどうしていいのか・・・戸惑われる事もあるかと思えます。又、「今は元気だから、このままの状態を続けたい」、「子供たちは遠くにいるし、面倒をかけたくない」など、どんな事でもまずはご相談下さい。区から発行された身分証明書を持っており、個人情報については秘密厳守致します。重ねて、皆様のご理解、ご協力を御願い致します。

課題もあります・・・「地域のネットワーク作り」

昨年は、地区の商店街の皆様のご協力を得て、「高齢者見守り協力店」というステッカーを配らせて頂きました。「いつも来ている方が最近、姿が見えない」とか、「ちょっと身体の様子が心配だけ」と言う場合、「船橋あんしんすこやかセンター」を案内して頂いたり、ご連絡を頂けばさりげなく、あくまでさりげなくお訪ねさせていただきます。大事に至らなければ本当に有難い事です。商店街の理事さん方が「明日は我が身だからね」とおっしゃって頂いた事が、励みになっています。御一人の関心が、大きな輪になっていくと願っています。



又、船橋・千歳台地域は世田谷の中でも、高齢者の為のサロン・ミニデイが多い事で知られています。どちらも長い歴史を持ち、皆様の熱意で支えられています。一人でも多くの方が、積極的にご利用になれるように応援し、必要とあれば新しいグループの創設もお手伝い出来ればと思っています。

そして、この地区を語るのに町会・自治会、民生委員さん、社会福祉協議会協力員さん方のお働き無しには出来ません。日々、地域の皆様に心配り、心配りをされ、私達も大いに助けられています。地の利を活かしてのアドバイスには、頭がさがります。

まだまだ書ききれない位、沢山の方が地域の為にお働きくださっています。これからも皆様と協力して、住みやすい「ちとせふなばし」にしていくお手伝いをしたいと思っています。

船橋あんしんすこやかセンター 職員一同



高齢者給食会 於：希望が丘区民集会所 H21.5.9.

「西経堂高齢者給食会」第二会場に参加して

私は昨年11月から仲間に入れてもらいました。毎月二回あるうち自分は一回(第二会場)のみ参加しています。

「この会では、食後の団欒時に企画されている出し物が時々あります。何が用意されているかは知らされていないのでそれがまたサプライズで楽しみでもあります。あるときはソプラノ歌手の先生のピアノ演奏・独唱であったり、いつかは近隣の学校の子どもたちの合唱を聞かせてくれたり、そして今回は地域のミニコミ紙「ちとせ」の企画で高齢者講座がありました。「安心すこやかセンター」の加納、伊藤両先生による講演です。



変貌する街をウォーキング

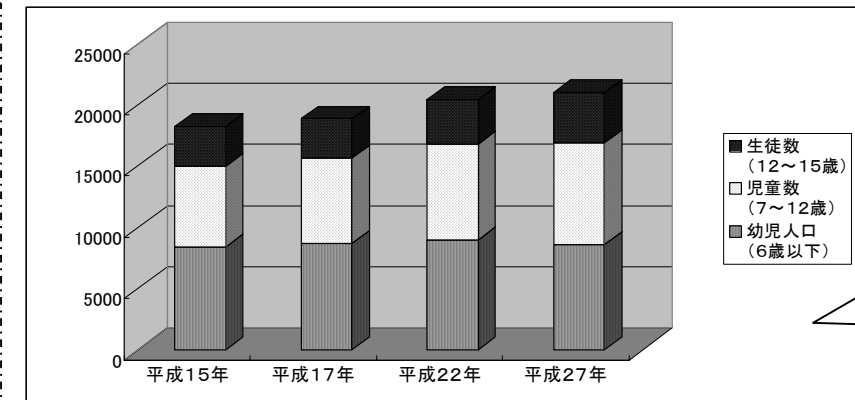


梅雨の晴れ間に、私たちの住む街をウォーキングしてみました。蘆花公園や希望丘公園の立木、虹色のあじさいや白いどくだみの花など、この季節ならではの美しい草花があちこちで出迎えてくれます。さて、あらためて歩いてみると街は変わり続けていくものだということが、よく分かります。船橋・千歳台は生産緑地が減り、マンションが次々と建っています。

旧伊勢丹ストアの跡地も9階建てのマンションになると建築確認の看板がでていました。着工は21年9月、完成は23年3月の予定。旧伊勢丹ストア駐車場だったところには、すでにコンビニエンスストアが開店しています。

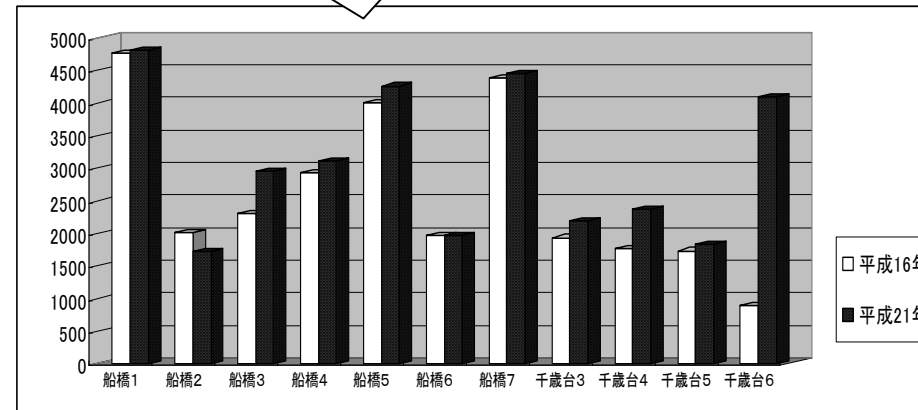
反対に、マンション建設の予定が幼稚園にかわったところもあります。前号の「生産緑地とマンション」の記事で紹介した成城警察署の裏手のマンション予定地は、建設直前の6月になってある幼稚園に売却されたとのこと。今は広い緑地になっています。自然や街の変わり方にちょっと気を配りながらのウォーキング、楽しんでみませんか？

実際には、人口はどのくらい増加しているのでしょうか



【砧地域の年少人口】
児童数(小学生)は、平成28年(2016年)にピークを迎え、現在よりも1800人多くなり、生徒数(中学生)は平成31年(2019年)にピークとなり、現在よりも1100人多くなります。

【船橋まちづくり出張所エリア 町丁別人口の推移】
現在の、船橋まちづくり出張所地域の総人口は33,782人、総世帯数は16,112です。町丁別の人口を5年前(平成21年度)と比較してみました。(単位:人)



砧地区の人口の伸びは世田谷区の中で最も大きく、人口の増加に伴い総世帯数も伸び続けています。推計によると、平成42年(2030年)には、現在よりも11,636世帯多い75,165世帯となります。このうち、年少人口が占める割合が、世田谷区の中で最も大きくなっています。

船橋会会長を受けて

船橋会会長 鈴木幸次

私は以前に身体の不調から会長を退き名誉会長として船橋会の運営に携わってまいりましたが、このたび皆様のご要請で体調も安定しているので再登板することになりました。私自身新たな気持ちで船橋会役員等、皆様のお力をお借りして地域町会の運営推進に努力したいと思っております。

船橋会は6月に町会のお祭り「船橋あおばまつり」夏休みの8月には「学校避難所・船橋防災訓練」が定着しました。地域の学校とも連携強化をはかり、地域運営事業にも参画しております。

今回は多くの地域住民、特に若い人たちに町会活動にご理解と関心を持っていただけたために船橋会のホームページを立ち上げました。子どもからお年寄りまで、住んでよかったと実感できるまちづくりを進めたいと考えています。

よどがわつつじと船橋

船橋まちづくり出張所長 河原 英俊

世田谷の花といえばさき草。しかし、戦国時代、世田谷の領主であった吉良成高の娘淀姫が、京都よりよどがわつつじを土産として持ち帰り、世田谷城の西の方角にあった自邸の庭に移し植えたという話があります。

世田谷城の西に当たる船橋、廻澤辺りの丘陵は、烏山川が低地へ流れ込んできた湖沼を眺望でき、屋敷を構えるには風光明媚な地で、また淀という姫の名乗りにも相応しい場所であったと考えられます。このようなところで、仕事をさせていたいただく喜びを感じております。また、船橋の地にこの花を広めたいと思っています。

よどがわつつじの花の色は、三つ葉つつじに似たやや明るくさわやかな紫色。花は八重で、さしてはなやかさはないものの、気品が漂うところにこの花の品格があるように思います。ちなみにこの花の言葉は「情熱」「愛の喜び」です。この花言葉のように、私も船橋の方々との心の触れ合いと交流を深め、情熱を持ってまちづくりのお手伝いをさせていただきたいと思っております。

挨拶

寺島 孝雄

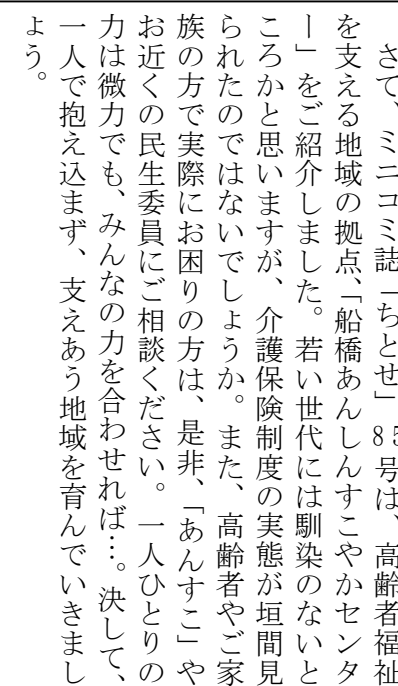
私は、この3月31日をもって世田谷区を退職しました。船橋まちづくり出張所長中は、船橋・千歳台にお住まいの皆様には大変お世話になりました。着任した平成17年4月には出張所改革の初年度で、管内にお住まいの皆様や職員の皆様に支えていただき、努めた改革過渡期の4年間でした。また、さくら(花)まつり、あおばまつり、夏まつり、盆踊り大会、船橋ふれあいまつりなど、皆様の行動力に驚き・感心、楽しく過ごした4年間でもありました。

退職にあたり紙面を割いてくださいました、ミニコミ「ちとせ」の編集委員の皆様へ感謝申し上げます。読者の皆様へお礼申し上げます。健康と発展をお祈りし、筆を置きます。ありがとうございました。

☆☆編集後記☆☆

さあ、七月です。日に日に気温が上がりもうすぐ夏本番。子どもたちは、プールや夏の行事を楽しみに、大人は暑さ対策に動んでいることと思います。さて、ミニコミ誌「ちとせ」85号は、高齢者福祉を支える地域の拠点「船橋あんしんすこやかセンター」をご紹介します。若い世代には馴染みのないところかと思いますが、介護保険制度の実態が垣間見られたのではないのでしょうか。また、高齢者やご家族の方で実際にお困りの方は、是非、「あんすこ」やお近くの民生委員にご相談ください。一人ひとりの力は微力でも、みんなの力を合わせれば…。決して、一人で抱え込まず、支えあう地域を育んでいきましょう。

青少年地区委員会から
映画祭のお知らせ
8月23日(日)
会場 未定
内容 乞うご期待!



～地域のお知らせ～
○第7回 秋桜祭(コスモスまつり)
平成21年9月19日(土)
千歳台福祉園
10:30~14:30
千歳台地区会館
10:30~16:00
参加申込み 7/21まで
電話 03-3789-9801
～日赤社資募集のお礼～
5月の募集には、町会・自治会の皆様のご協力をいただきありがとうございました。
金額 1,663,627円
件数 2,748件
今後とも宜しくお願いいたします。